

X 帯及び C 帯のサブ・ワーキング・グループにおける それぞれの検討状況

1. X 帯サブ・ワーキング・グループにおける検討状況

- (1) 第 2 回作業班までの間に、X 帯サブ・ワーキング・グループを計 3 回開催することを予定していたが、資料の作成等が不十分であったため、2 回のみ開催。
- (2) このような状況を踏まえ、「X 帯気象レーダーの現状と今後の展開」「共用検討の X 帯気象レーダーの諸元」を第 3 回の作業班に提出することを目指し、今後の作業を加速化する。

【参考】各会合における主な議事事項

- 第 1 回会合（平成 29 年 10 月 27 日）
 - ・ 検討の背景
 - ・ 国内外の現状
 - ・ 今後の検討の方向性
- 第 2 回会合（平成 29 年 12 月 19 日）
 - ・ X 帯気象レーダーの現状と今後の展開
 - ・ 最近の気象現象の変化 等

2. C帯サブ・ワーキング・グループにおける検討状況

- 検討の背景や国内外の現状を踏まえ、今後の検討の方向性を確認した。

- 特に、WRC-19の議題への対応のほか、C帯サブ・ワーキング・グループにおける検討の報告を踏まえて、気象レーダー側の対応等を検討することを了解した。

【参考】

- 第1回会合（平成29年11月27日）における主な議事事項
 - ・ 検討の背景
 - ・ 国内外の現状
 - ・ 今後の検討の方向性